

- コース距離：約12.8km
- 歩行時間：約3時間

- ①小田急線「豪徳寺」駅
↓1.0km
- ②豪徳寺
↓1.7km
- ③松陰神社
↓1.7km
- ④目青不動（最勝寺）
↓0.9km
- ⑤太子堂（円泉寺）
↓2.4km
- ⑥目黒天空庭園
↓1.2km
- ⑦西郷山公園
↓1.2km
- ⑧目黒川
↓1.3km
- ⑨大鳥神社
↓0.6km
- ⑩目黒不動（瀧泉寺）
↓0.8km
- ⑪東急目黒線「不動前」駅



⑩目黒不動（瀧泉寺）

大同3年（808年）円仁が下野国から比叡山に赴く途中に不動明王を安置して創建した。江戸五色不動の一つ、目黒不動が目黒の地名の由来といわれる。青木昆陽の墓があることでも知られる。

⑧目黒川

北沢川と烏山川が世田谷区三宿あたりで合流して目黒川となり、品川区天王洲アイルの南で東京湾に注ぐ。江戸時代の絵図には「こりとり川」と記され、この川で身を清めてから目黒不動尊に詣でたことからそう呼ばれた。



⑦西郷山公園

江戸時代は豊後竹田城主・中川氏の抱え屋敷があったところで、その後明治時代になって西郷隆盛の実弟・西郷従道が兄隆盛の再起を願って当地付近を購入。邸宅跡地の一部分が公園として整備され、昭和56年（1981年）に開園された。



Walking Course



⑪東急目黒線「不動前」駅

大正12年（1923年）3月に「目黒不動前」駅として開業。すぐに「不動前」駅に改称されたのは、この近辺では目黒不動のことを「お不動さん」と言って親しまれていたため。ここが今回の旅の終点。



⑨大鳥神社

大同元年（806年）に創建された、日本武尊を主祭神とする目黒区最古の神社。目黒のお酉さんと呼ばれて親しまれ、11月の酉の日には、境内に熊手を扱う店が軒を連ね賑わいを見せる。

⑥目黒天空庭園

首都高速道路の3号渋谷線と中央環状線を結ぶ大橋ジャンクションの屋上を緑地化したドーナツ型の庭園。高さは地上11mから35mで平均勾配約6%のループ状が特長。芝生の庭園には約30種類の樹木や花が植えられている。



⑤太子堂（円泉寺）

賢恵僧都が大和国久米寺から聖徳太子像と十一面観世音を背負って関東に下向し、文禄5年（1596年）当地に創建。太子堂に安置されている聖徳太子像は弘法大師の作と言われ、当地名の由来となっている。



快汗ウォーキングコース

豪徳寺、太子堂から 天空庭園を抜けて、 目黒川の桜を愛でる春爛漫の 半日コース



②豪徳寺

文明12年（1480年）世田谷城主吉良政忠が亡くなった伯母の菩提のために「弘徳院」として創建。寛永10年（1633年）世田谷領が彦根藩領となり、当寺が井伊家の菩提寺となったことから、直孝の法号より豪徳寺と改号された。



③松陰神社

明治15年（1882年）長州藩士吉田松陰の旧藩士門弟らが中心となって、墓のあった当地に堂を建て松陰を祀る神社が創建された。松陰の生誕地である山口県萩市にもあり、どちらも学問の神として崇敬を受ける。



④目青不動（最勝寺）

応長元年（1311年）玄応和尚によって江戸城紅葉山付近に創建され、その後、転々と所を変え、明治42年（1909年）に現在地に移転。観行寺の廃寺に伴って遷された本尊の不動明王像は、江戸五色不動の一つ「目青不動」と呼ばれる。